

# ICT支援員は見た

プロのまなざし、きらり

楽しみにしていた「ドリルパーク」初体験！

文字の入力の操作（手書き入力判定、「入力」ボタンの使い方など）が少し難しい様子。

1年  
どんどん問題を解きたいのに上手く入力できないと焦る児童さんから「先生！」と手が上がる。

じきにコツをつかんだ人が隣の人に教える場面も見られ、次回はよりスムーズに進むでしょう。

図工 「かおを作る」

○△□を使って顔を作る授業。図案を作る前に先生から**著作権・肖像権**についての注意。「キャラクターを使うのはよそう」をお約束として制作に取り組み。

2年  
図工 「○○○さんの友達を作ろう」

顔を描く授業。紙に描画した顔をカメラで取り込んで、発表ノートで色塗りを試す。

「**ライブ公開提出箱**」でみんなの作品を見ながらさらに試行↓次回は紙に本番の色付けです！

## ICT支援員とは？



みなさんは「ICT支援員」という職業をご存じでしょうか。令和三年八月二三日に、ICT支援員は教員と連携協働しながら「不可欠な役割を果たす」支援スタッフとして「情報通信技術支援員」という新たな名称および職務内容が規定されました。（まだ現場では「ICT支援員」と呼ばれていることが多いので、本紙では「ICT支援員」と書きます。）本校にもICT支援員が月あたり五日ほど来校しており、日々の授業の記録をしたためてくれています。その記録から一部抜粋し、紹介したいと思います。

理科 ひまわり観察 **ライブ公開提出箱**を使用

3年①  
発表ノートを確認しながら紙のノートにひまわりの絵を描く。実物のひまわりの観察に加えて、写真を拡大したり、再度みなおしたりと、観察の幅が広がっていた。共有もデジタルで行い、友だちの気づきに声を上げたり、リアクションをしたりしていた。

国語 慣用句を学ぶ

慣用句を学びと国語辞典で調べる個人ワークの後、先生が成果を聞き出す。

図工 「ゆめのアイスクリームファクトリー」

3年②  
作りたいアイスクリームのイメージを掴む参考に、iPadで画像を検索。参考画像を見ながら写真を追求する人も、画像からイメージを膨らませてオリジナルアイスクリームを描く人も。



ズームしてみよう！



ライブ公開提出箱  
SkyMenuCloud

